

4月1日から公立南三陸診療所に勤務されることになった医師を紹介します

## 藤原 靖士先生



優しい印象(\*^。^\*)を受けた藤原先生にインタビューさせて頂きました！！

☆藤原先生のご出身を教えてください。

出身は広島県です。医師になってからは、広島県→静岡県→奈良県で勤務してきました。そして今回、公立南三陸診療所へ赴任して来ました。

☆藤原先生のご趣味を教えてください。

鉄道で巡る国内旅行、将棋、弓道、シーカヤックです。国内旅行は、しまなみ海道、伊豆半島の西海岸、三陸の海が綺麗でした。

☆南三陸町の第一印象はいかがでしたか？

今までの仕事は、小さい村で医師をしていた。人口が2000人以下で、銀行やコンビニもなかった。それに比べると、被災してまだまだ大変な状況であるけれど、銀行やコンビニもあり、今までと比べると生活に支障は少ないと感じています。

☆南三陸診療所での業務内容はいかがですか？

内科医師で赴任して来ました。訪問診療、施設の往診は、10年間で、1600件以上行っているのので、今まで通りこなせる自信があります。赴任してすぐの訪問診療先では、患者さん、患者さんのご家族にも笑ってもらって安心しました。

☆被災地に来て感じたことを教えてください。

震災から2年が経過し、まだまだ大変だと感じた。ただ、15000人が生

活できる最低限のものはあるとは思いますが、不便なところもあると思います。  
これから、新病院の建設もあり、前に進み始めた感じを受けました。

**☆南三陸町での生活はいかがですか？**

南三陸町には、単身赴任で来ましたが、意外と不便は感じていません。  
診療所から、車で少し下がっていくと、震災があった海だけれど、以前は旅行でしか見ることができなかった三陸の海を見渡せて、南三陸町を身近に感じます。

**☆最後に意気込みをお聞かせください。**

短期間ではなく、数年単位で勤務します。以前の経験から3年は勤務しないと、その土地のことが分からないと思います。住民の方々に、「そこ（南三陸町）に医師がいる」という役割を果たしたいです。

今回藤原先生にインタビューをさせて頂き、優しく、丁寧に今までの勤務先の事や、奈良県の事を教えて頂きました。ちなみに、奈良公園にいる鹿に鹿せんべいをあげると、鹿が御礼の「おじぎ」をするそうです。みなさんも、奈良県に行く機会があったら、ぜひお試しください（笑）また、藤原先生は趣味が多彩で、三陸鉄道が開通した際に仙台～久慈まで旅行をした事があるそうです。また、ぜひいろいろな土地のお話を聞きたいです(=^・^=)